

LINE登録のお礼に

AI×アプリ開発の教科書 【完全初心者編】

パソコンが苦手でも、1ページのアプリを作って、
URLで公開するまで



ひより

はじめに

こんにちは。ひよりです🌸

AIと一緒に、つい何か作っちゃう人です。

私はエンジニアではありません。プログラミングの知識ゼロから、AIと一緒に「スタンプ日和」というアプリを作りました。



最初は、こんなところで何度も止まりました😅

どの道具を使えばいいの？

Claudeに何て頼めばいいの？

できたけど、どうやって人に見せるの？

だからこそ、どこでつまずくのが、よく分かります。

この資料は、そのつまずきを順番にほどいていく「最初の一步」の地図です。

この資料でできるようになること

- 自分で決めた、1ページのアプリを作る
- 家族や友だちに送れる、誰でも開けるURLにする

お金は0円。黒い画面（ターミナル）も使いません。1日1ステップ、1週間くらいが目安です。

noteでも、アプリづくりのことを発信しています。最後のページにQRコードがあるので、よかったらフォローしてくださいね🌸

全体の地図

アプリづくりは、この7つのステップで進みます。上から順番に、1つずつ進めば大丈夫です。



1	決める	作るものを、1行の設計図にする
2	小さく決める	最初に作る機能を、3つまでにしぼる
3	準備する	3つのアカウントを作って、使う画像をチャッピーで作る
4	作る	画像を添付して、Claudeに作ってもらい、ZIPで受け取る
5	保存と確認	ZIPを展開して、パソコンで開いて確かめる
6	公開する	ドラッグするだけで、URLにする
7	安全チェック	公開前に、2つの約束を確かめる

はじめに知っておくこと

作るのは「Webアプリ」

Webアプリは、簡単に言うと「ホームページみたいに開いて使える道具」のこと。インストールはいりません。URL（ページの住所）を送るだけで、誰でも使えます。



コードを書くのは、AI

アプリの中身は「コード」（パソコンへの指示書）でできています。今は、日本語で頼めばAIが書いてくれます。

私たちの役目は、**決める・伝える・確かめる**の3つだけです。



止まってしまうのは、能力のせいじゃない

多くの人が途中で止まるのは、進む順番を知らないまま、真ん中から始めてしまうから。この資料の順番どおりに進めば、最後まで行けます😊

作るものを決める

① 悩みを、具体的に書き出す

悩みは、具体的であればあるほど、作るものがはっきりします。



献立を考えるのが大変



夕方、冷蔵庫に半端な野菜があるのに、何が作れるか分からない。レシピサイトを何個も開くけど、調べづらい。結局いつも同じメニュー

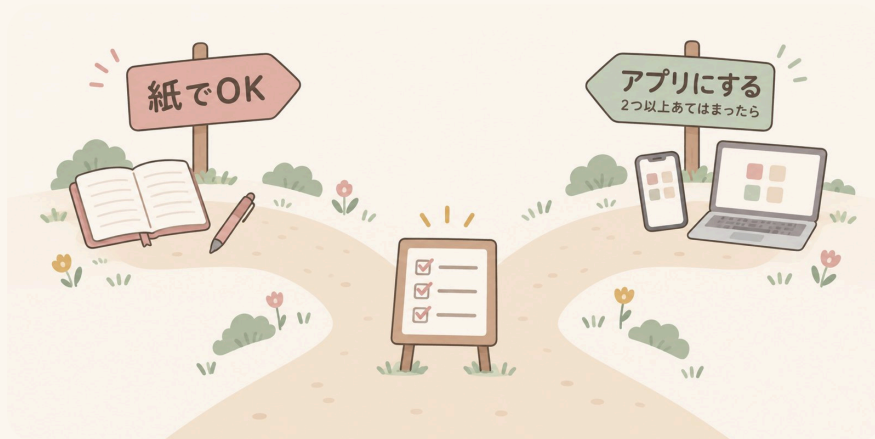


「いつ・何をしているとき・いまはどうしている・何が面倒」を入れると、具体的になります。

② 紙でいい？アプリにする？

意外と、手帳やホワイトボードのほうが便利なこともあります。次のうち**2つ以上**当てはまったら、アプリにする意味があります。

- | | |
|---|---|
| ☐ 調べる・並べかえる・計算するのが、紙だと大変 | ☐ たくさんの中から、条件で探したい |
| ☐ 同じ作業を、何度もくり返す | ☐ いつも持ち歩くスマホで使いたい |
| ☐ 記録がたまるほど、便利になる | ☐ URLで人に渡したい |



1行の設計図にまとめる

悩みが見えたら、1行にまとめます。これが、Claudeに渡す「設計図のいちばん上」になります。



「〇〇な人が、△△で困っているから、1ページで□□できるようにする」

たとえば、献立アプリなら

「冷蔵庫の野菜から今日の料理を決めたい人が、毎回メニューを考えるのに困っているから、1ページで、野菜を選ぶと料理の案が出るようにする」

あなたの1行を書いてみよう

誰が

な人が、

何に困っている

で困っているから、

1ページで何をする

1ページで

できるようにする

作る前に、ひと確かめ

同じことで困っている人がいるか、SNSで「〇〇 面倒」と検索したり、身近な人に「こういうのあったら使う？」と聞いたりしてみてください。

小さく決める

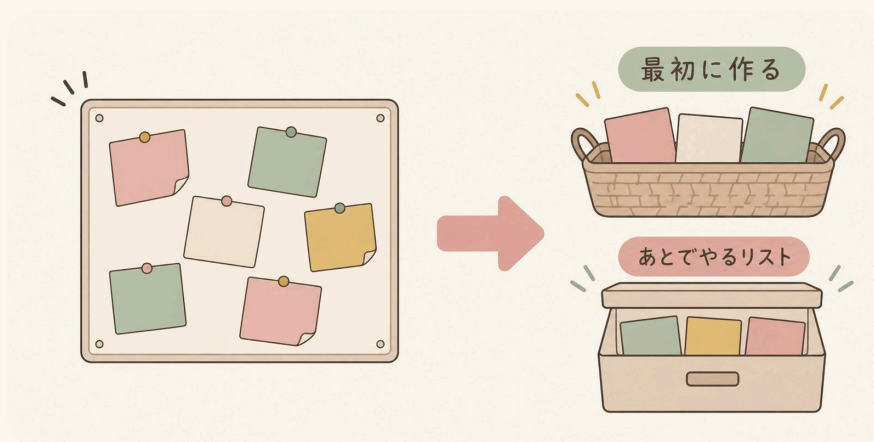
作りたいものが決まると、「あれもこれも」入れたくなりますよね。

でも、最初から盛りこむと、直すたびに別のところが崩れてしまいます😅

最初の1本は、機能3つまで

「これがないと成り立たない」ものだけで、まず完成させます。ほかは「あとでやるリスト」へ。完成して使ってみてから、1つずつ足せばOKです。

献立アプリで、しばってみると



最初に作る

- ・ 野菜を選ぶ
- ・ 条件を選ぶ
- ・ 料理の案が出る

あとでやるリスト

- ・ 1週間分の献立
- ・ 買い物リスト
- ・ 栄養の表示

「やらないこと」も書いておく

Claudelは、親切に機能を足そうとすることがあります。最初に「やらないこと」を決めて伝えておくと、ふくらみすぎを防げます。

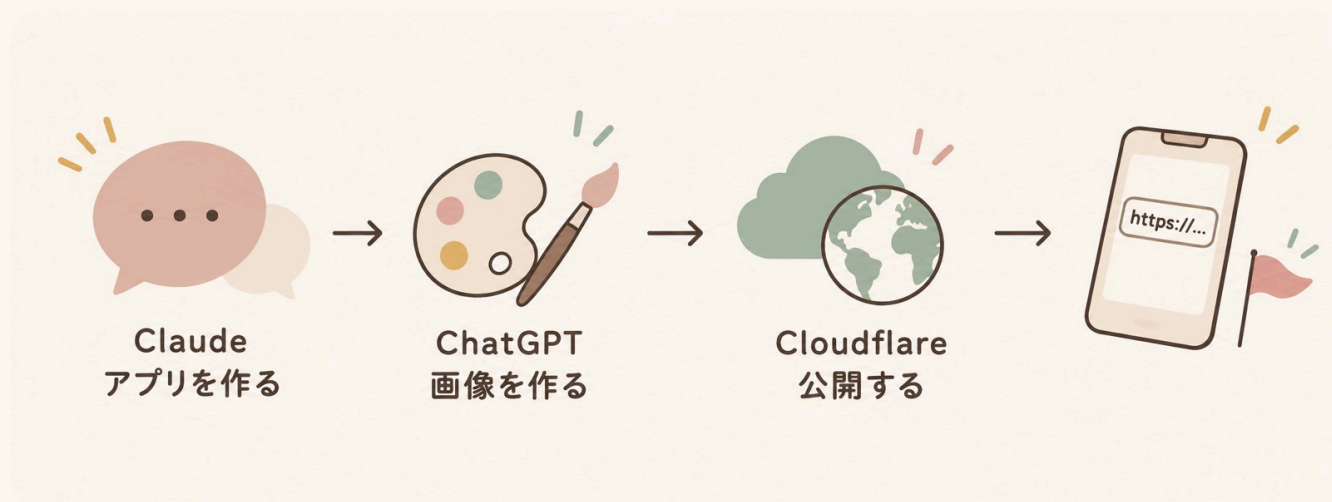
最初に作る（3つまで）

あとでやるリスト

やらないこと

準備する

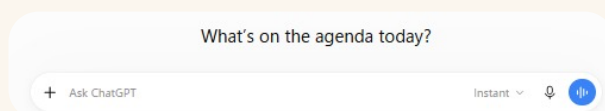
使う道具は、この3つだけ。どれも無料で始められます。



それぞれが何を担当していて、いくらかかるのかは、次のページでくわしく説明します。

今日やること

- 1 **claude.ai** を開いて、アカウントを作る
- 2 **chatgpt.com** を開いて、アカウントを作る
- 3 **cloudflare.com** の「サインアップ」から登録して、届いたメールのリンクを押す（クレジットカードはいりません）



登録してログインすると、ClaudeとChatGPTはこんな入力画面になります。

3つの道具を、くわしく

それぞれが「何を担当しているのか」と「いくらかかるのか」を、まとめておきますね。

あなた 決める・伝える・確かめる

ChatGPT (チャッピー)
画像を作る
アイコン・見出し画像



Claude (クロード)
アプリを作る
画像を受け取って、HTMLを書き、
ZIPにまとめる



Cloudflare (クラウドフレア)
公開する
インターネットに置いて、URLにする

画像を作るのはチャッピー、アプリを作るのはClaude、みんなに届けるのはCloudflare。

3つは別々のサービスなので、アカウントもそれぞれ作ります。

Claude (クロード) アメリカのAnthropic社のAI

話しかけるだけで、アプリの中身（コード）を書いてくれます。ブラウザ（claude.ai）のほか、パソコン用やスマホ用のアプリでも使えます。

無料

0円。この資料のアプリは無料で作れます。使える量に上限があり、たくさんやり取りすると「しばらく待って」と止まることがあります

Pro

月20ドル（年払いなら月17ドル）。使える量が増えます。使える量は5時間ごとに少しずつ戻ります

Max

月100ドル／月200ドル。毎日たくさん使う人向け。最初は必要ありません

料金はドル建てで、2026年4月から日本では消費税10%が別にかかります。

ChatGPT (チャッピー) アメリカのOpenAI社のAI

文章も画像も作れるAI。この資料では、アイコンなどの画像づくりを担当してもらいます。

無料

0円。画像は1日3枚まで。アイコンと見出し画像の2枚なら足りず

Go

月1,400円（税込）。無料より多く使えます

Plus

月3,000円（税込）。画像をたくさん作りたいとき向け

Pro

月16,800円／30,000円（税込）。仕事でたくさん使う人向け

Cloudflare (クラウドフレア) アメリカのCloudflare社のサービス

作ったアプリを置いておく場所です。この資料で使う「Cloudflare Pages」は、ファイルを置くだけで、誰でも開けるURLにしてくれます。

無料

0円。クレジットカードの登録もいりません。1つのアプリに置けるファイルは2万個まで、1ファイル25MBまで、アプリは100個まで。この資料のアプリなら、無料で十分です

この資料のとおりに進めるなら、3つとも無料プランでOKです😊

料金やプランの内容は2026年10月時点で調べたものです。変わることがあるので、登録するときに各サービスの料金ページも確かめてください。

3

STEP 3 のつづき

使う画像を、チャッピーで作る

アプリに使う画像は、作り始める前にChatGPT（チャッピー）で用意しておきます。できた画像は、次のSTEPでClaudeに添付します。

コピーして使える依頼文（ChatGPT）

「〇〇」というアプリのアイコンを作ってください。

- ・ 〇〇な雰囲気で、メインの色は〇〇
- ・ 文字は入れないでください
- ・ 正方形の画像にしてください



- 1 できた画像を、パソコンにダウンロードする
- 2 名前を英語にしておく（アイコンなら「**icon.png**」）
- 3 イラストや背景など、ほかに使いたい画像があれば、同じ会話で「この画像と同じ雰囲気で」と頼んで作る

見出し画像は、あとで作る

LINEやSNSでURLを送ったときに出る横長の「見出し画像」は、URLが決まってから設定するので、STEP6で作ります。

Claudeに作ってもらう

いざClaudeを開くと、「…で、何て頼めばいいの？」と手が止まりがち。頼み方には、型があります。STEP3で作った画像（icon.pngなど）を、Claudeの入力欄の「+」から添付して、この依頼文と一緒に送りましょう。



コピーして使える依頼文

次のような1ページのWebアプリを作ってください。

【目的】〇〇な人が、△△で困っているので、1ページで□□できるようにしたいです。

【できること】1. 〇〇 2. 〇〇 3. 〇〇

【見た目】〇〇な雰囲気。メインの色は〇〇。スマホでも見やすくしてください。

【使う画像】この依頼に添付した icon.png を、アプリのアイコン（タブに出る小さな絵）にしてください。

（ほかの画像も添付したときは「〇〇.png は△△に使って」と書き足す）

【条件】

- ・ HTMLファイル1つで動くようにしてください
- ・ 外部のサービスやAPIキーは使わないでください
- ・ （入力を残したいアプリなら）入力したデータは、このブラウザの中に保存してください
- ・ 作る前に、画面の案を箇条書きで出してください。
私がOKしてから作ってください

いちばん大事なのは【条件】

HTMLファイル1つで動く形にすると、公開がかんたんです。APIキー（外のサービスを使うための合いかぎ）は、人に見られると悪用されるので使いません。

触って確かめて、直す

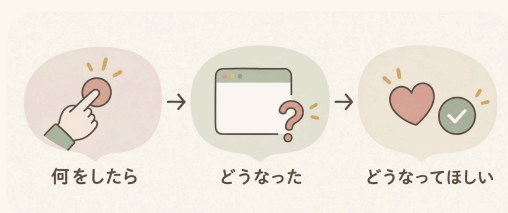
作ってもらうと、画面の横にアプリが表示されます。これは「アーティファクト」と呼ばれる、その場で試せる画面です。



ボタンを全部押して確かめましょう。入力を残すアプリなら、開き直しても消えていないかも見ます。思い通りでなければ、この3つのルールで直します。



うまく動かないときは、3点セットで伝える



伝え方の例

「おてつだい」のボタンを押したら（何をしたら）、ポイントの数字が0のまま変わりませんでした（どうなった）。押すたびに、ポイントが1ずつ増えてほしいです（どうなってほしい）。直してください。

画面に赤い文字や英語が出ていたら、意味が分からなくても、そのまま一緒に貼り付けてOKです。「なんか動かない」だけより、ずっと早く直してもらえます。

保存して、確かめる

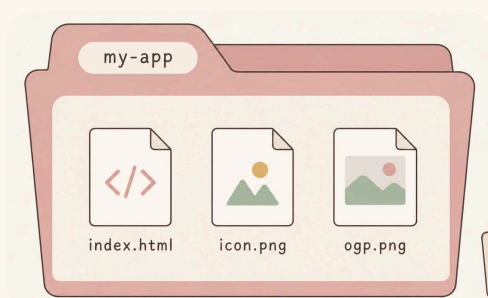
アプリが思い通りに動いたら、最後にこう頼みます。

Claudeに頼む

完成したので、index.html と使った画像を「my-app」というフォルダにまとめて、ZIPファイルで出してください。

① ZIPをダウンロードして、展開する

- 1 Claudeが出してくれたZIPファイルを、ダウンロードする
- 2 ZIPを展開する（Windowsは右クリックで「すべて展開」、Macはダブルクリック）
- 3 中に「my-app」フォルダができていればOK



ogp.png（見出し画像）は、STEP6で加わります。

Windowsは「フォルダの中のフォルダ」に注意

「すべて展開」すると、外側にもう1つフォルダができることがあります。中を開いて、**index.htmlが直接入っている、いちばん内側のフォルダ**が、公開で使う「my-app」です。

② パソコンで開いて確かめる

my-appの中のindex.htmlをダブルクリックすると、ブラウザでアプリが開きます。画像が出ているか、ボタンが動くかを見ましょう。

ZIPは消さずに残しておく

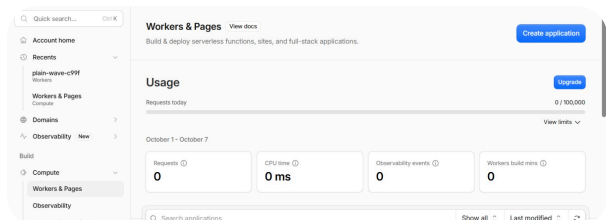
ダウンロードしたZIPに日付を付けて（例：my-app_1007.zip）残しておけば、それがそのまま控えになります。直してうまくいかなくても、前のZIPに戻れます。

ZIPが出てこないときは、アーティファクトのダウンロードボタンでHTMLを保存し、「index.html」という名前にして、画像と同じフォルダに入れても大丈夫です。

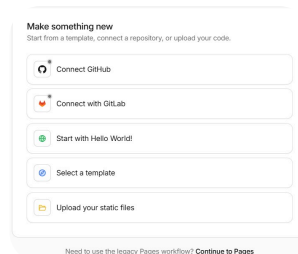
URLで公開する

Claudeの共有リンクは、開く人もClaudeのアカウントが必要な場合があります。誰でも開けるURLにするために、Cloudflareを使います。

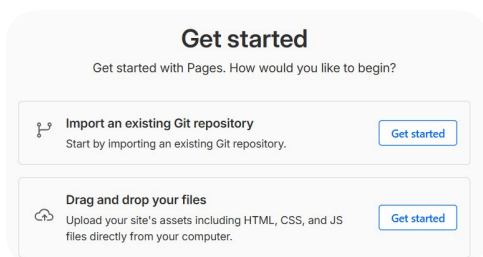
やることは、my-appフォルダをドラッグするだけです 🌸



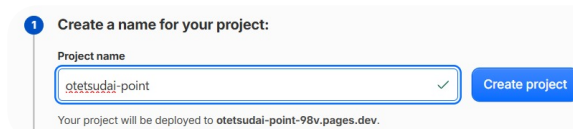
- 1 ログインして、左のメニューの「Workers & Pages」



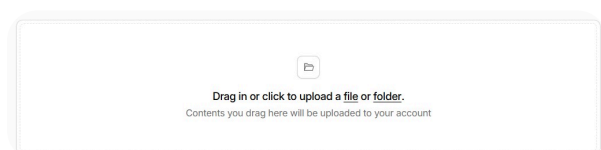
- 2 「Create application」を押し、いちばん下の「Continue to Pages」



- 3 「Drag and drop your files」の「Get started」



- 4 プロジェクト名を英語で入れて「Create project」（名前がURLになる）



- 5 my-appフォルダをドラッグして「Deploy site」

Success! Your project is deployed to Region: Earth

You can preview your project at otetsudai-point-98v.pages.dev

- 6 表示されたURLを開いて、アプリが出たら完成！

例：プロジェクト名を「otetsudai-point」にすると、URLは otetsudai-point.pages.dev になります。同じ名前がすでに使われていると、上の画面のように後ろに英数字が付きます。ボタンの名前は変わることがあるので、見つからないときは近い名前を探してください。

公開したら、やること

うまく表示されないときは

こうなった	ここを確かめる
真っ白、「見つかりません」	ドラッグしたフォルダの中に、index.htmlが直接入っているか（フォルダの中に、さらにフォルダが入っていないか）
画像だけ出ない	画像がmy-appの中に入っているか。名前が大文字・小文字まで同じか
スマホで動かない	「iPhoneのSafariで、ボタンが反応しません」のように、Claudeに伝える

スマホで開いて確かめる

URLを自分あてのLINEに送って開き、ボタンが押せるか、文字がはみ出していないかを見ます。

見出し画像を作って、設定する

STEP3と同じチャッピーの会話で「この画像と同じ雰囲気で、横長の見出し画像を作って」と頼み、「**ogp.png**」という名前で保存します。それをClaudeに添付して、こう頼みます。



Claudeに頼む（URLが決まってから）

添付した ogp.png を、https://（プロジェクト名）.pages.dev/ogp.png の共有用の画像として設定して、my-appフォルダごとZIPで出し直してください。

直したいときは

- 1 Claudeに直してもらい、ZIPで出し直してもらう（前のZIPは残しておく）
- 2 ZIPを展開して、Cloudflareで同じプロジェクトを開き、新しいデプロイを作成する
- 3 新しいmy-appフォルダをドラッグして、「Save and deploy」を押す（URLは変わりません）

安全チェック

怖がらせたいわけではなく、安心して公開するための、2つの約束です 🌸



APIキーは書かない



個人情報は書かない

APIキーは書かない

公開したアプリの中身は、誰でも見られます。APIキーがあると勝手に使われ、料金を請求されることも。Claudeに「APIキーを入れて」と言われたら、「APIキーを使わない方法で作直して」と頼みましょう。

個人情報は書かない

住所や電話番号などを、アプリの中に書きこまないこと。入力したデータは、使う人のスマホやパソコンの中にだけ保存されます。

公開前に、Claudeにチェックしてもらう

このアプリのファイルに、APIキー・パスワード・個人情報が含まれていないか確認してください。含まれていたら取り除いて、ZIPで出し直してください。

HTMLの中でパスワードを確かめる作りは、ページの中身を見れば分かってしまうので、守りになりません。

「API連携しましょう」と言われたら、いったん止まる

作っている途中で、Claudeから「APIと連携しましょう」「APIキーを入れてください」と提案されることがあります。そのまま進めると、Claudeの月額とは**別枠**で、使われた分だけ料金が請求されるしくみになります。APIキーを隠す対策も必要です。この資料のやり方では使わず、「APIを使わない方法で作って」と頼みましょう。AIを使うアプリの安全な作り方は【完全版】で紹介しています。

App Storeなどに出すアプリは、別の知識

スマホのアプリストアに出すアプリは、この資料のWebアプリとは作り方も公開のしかたもちがいがいい、開発者登録や審査などの知識が必要です。こちらも【完全版】でふれています。

全体チェックリスト

印刷して、終わったところにチェックを入れながら進めてください。

1 決める

- ☐ 悩みを具体的に書いた
- ☐ 紙ではなく、アプリにする意味がある
- ☐ 1行の設計図が書けた

2 小さく決める

- ☐ 最初に作る機能は3つまで
- ☐ あとでやるリスト・やらないことを書いた

3 準備する

- ☐ Claude・ChatGPT・Cloudflareにログインできる
- ☐ アイコンなどの画像をチャッピーで作った

4 作る

- ☐ 画像を添付して、依頼文で作ってもらった
- ☐ ボタンを全部押して、全部動いた
- ☐ (入力を残すアプリなら) 開き直しても消えていない
- ☐ my-appフォルダごとZIPで受け取った

5 保存と確認

- ☐ ZIPを展開して、index.htmlが直接入ったmy-appがある
- ☐ index.htmlを開いて、画像とボタンを確かめた
- ☐ ZIPに日付を付けて残した

6 公開する

- ☐ URLでアプリが開いた
- ☐ スマホでも確かめた
- ☐ 見出し画像(ogp.png)を設定した

7 安全チェック

- ☐ APIキーが入っていない
- ☐ 個人情報が入っていない
- ☐ Claudeにチェックしてもらった

全部チェックできたら、あなたのアプリの完成です😊

おわりに

ここまで読んでくださって、ありがとうございました。

最初は「何て頼めばいいの？」から始まった私でも、作って、公開して、届けることができました。
作りたいものがあるなら、もう始められます。



1本目ができたら、次はこんなことも（次のページへ）

- 毎回最初に渡す「自分だけの指示文（方針シート）」で、作るたびにぶれないアプリにする
- 悩みから「コンセプトを一言」で決めて、売れる道具の芯を作る
- お試し版を公開して反応を確かめてから、副業につなげる（届け方・売り方）
- アプリの中でAIを使うときの、安全な公開のしかた

分からないところは、このLINEで気軽にどうぞ

つまずいたところや、できたアプリの報告を、トークで送ってくださいね。あなたの1本目が、誰かの役に立つ日を楽しみにしています。

もっとくわしく知りたい方へ

この資料は、1本目を作って公開するまでの「最初の一步」でした。

noteの有料記事「**AI×アプリ開発の教科書【完全版】**」では、この内容をもっとくわしく解説したうえで、**売れる道具のを見つけ方から副業・アプリ販売につなげるまで**をまとめていきます。

【完全版】の目次（予定）

第1部 つまづかずに作れるようになる

- 1 **AIアプリ開発って、何ができるの？** 作れるもの・作れないもの、ゴールの決め方
- 2 **なぜ、みんな途中で止まるのか** 止まる4つの段階と、本当の原因
- 3 **道具の全体像と、かかるお金** 道具の選び方、無料でできる範囲と課金のタイミング

第2部 売れる道具を見つける

- 4 **売れるアプリは「市場」からを見つける** SNS・note・アプリのレビューから、悩みが集まる場所を探す
- 5 **似た道具を調べて、すき間を見つける** 競合の「足りないところ」を表にして、狙う場所を決める
- 6 **悩みとコンセプトを決める** 「悩み → だから → 一言」と、1行の設計図
- 7 **作る前に、需要を確かめる** モニター募集、待っていてくれる人の集め方

第3部 ぶれずに作って、公開する

- 8 **いきなり盛らない。MVPと「自分だけの指示文」** 方針シートの全文と、使い方・育て方
- 9 **Claudeに作ってもらう・直してもらう** くわしい頼み方、エラーのときの進め方
- 10 **画像・保存・公開のつまずき総まとめ** 実際につまづいたポイントと、その解決法
- 11 **安全の最低ライン** API連携や別枠の課金など、気をつけたいこと

第4部 副業・販売につなげる

- 12 **お試し版で反応を見て、育てる** 数字の見方、声の集め方、足していく順番
- 13 **売り方と価格の決め方** noteやBrainでの売り方、値上げの設計、売るときのルール
- 14 **届け方と、口コミが集まる仕組み** 販売ページ・LINE・SNSでの発信
- 15 **実例：スタンプ日とができ、売れるまで** アイデアから発売、口コミまでの流れ
- 16 **次の一步** AIを使うアプリ、アプリストアに出すときの知識
- 付 **方針シート（自分だけの指示文）／市場リサーチシート／チェックリスト**

noteをフォローしてお待ちください🌸

【完全版】の公開や追記のお知らせ、アプリづくりの小さなコツ、新しく作ったアプリの話を、noteで発信しています。

フォローしておくで、新しい記事がnoteのタイムラインに届くので、見逃しません。



スマホのカメラで読みこむ

ひより | AIアプリ開発 | note

https://note.com/stump_hiyori

QRコードを読みこんで、noteのページの「フォロー」を押すだけです。

noteでは、こんなことを発信しています

- AIと一緒にアプリを作る過程と、つまずいたところ
- 売れる道具を見つけるための、悩みや市場の調べ方
- 作ったアプリを副業につなげるまでの、実際の記録
- この資料や【完全版】の追記・更新のお知らせ



あなたの1本目が、誰かの役に立つ日を楽しみにしています。